

2026 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社 TWOSTONE&Sons
代表者名 代表取締役 CEO 河端 保志
(コード番号: 7352 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営戦略本部長 加藤 真
(TEL. 03-6416-0057)

TWOSTONE&Sons グループ、「業界特化型 FDE」サービスの提供を開始

株式会社 TWOSTONE&Sons のグループ会社であるシステムエンジニアリングサービス (SES) 事業を展開する株式会社 MapleSystems (本社: 東京都中央区、代表取締役: 望月祐介、以下 MapleSystems) は、業界ごとのエンジニアリング知識と事業開発・AI 実装能力を備えたエンジニアが顧客の現場に入り込み、課題解決まで踏み込む「業界特化型 FDE」サービスの提供を開始したことをお知らせします。MapleSystems では、在籍エンジニアの約 7 割が“エンジニアリング・事業開発・AI 実装能力”の「AI 駆動型」スキルを有しており、SES 事業の次の形を実現してまいります。

記

1. FDE とは—そして MapleSystems が掲げる「業界特化型 FDE」

FDE (Forward Deployed Engineer) は、米国の AI 企業を中心に広がる職種で、顧客の現場に入り込み、業務を深く理解した上で技術によって課題を解決するエンジニアを指します。米 OpenAI 社が東京で FDE 職の採用を行うなど、日本でも注目が高まっています。

MapleSystems はこの考え方を SES の現場に取り入れ、「当該業界のプロジェクトに通算 5 年以上参画した業務知識と AI 実装能力を持ち、今後も同業界の課題解決を極めていくエンジニア」を「業界特化型 FDE」と位置づけました。通算 3 年以上の「業界中堅エンジニア」は、同業界での経験を重ねて次の FDE へと育成していきます。この動き方を、MapleSystems 内で進める AI 活用の標準化が支えます。「言われた通りに作る」から「業務を理解し、AI を使って何を作るべきかから考える」への転換です。

2. 「業界特化型 FDE」の提供価値

「業界特化型 FDE」を通じて、利用企業に対しては、業界特有の業務や商習慣を理解したエンジニアをアサインすることで、プロジェクト参画後の早期立ち上がり、現場課題に即した開発・改善を支援します。さらに、AI 実装能力を組み合わせることで、開発業務の効率化にとどまらず、業務プロセス全体の改善につながる提案が可能な人材を提供します。

エンジニアに対しては、特定業界で継続的に経験を積める環境を提供し、技術力に加え、業界知識や課題解決力、AI 実装能力を高めることで、中長期的な専門性と市場価値の向上につながるキャリア形成を支援します。

3. エンジニアの約 7 割が AI 駆動型スキルを保有

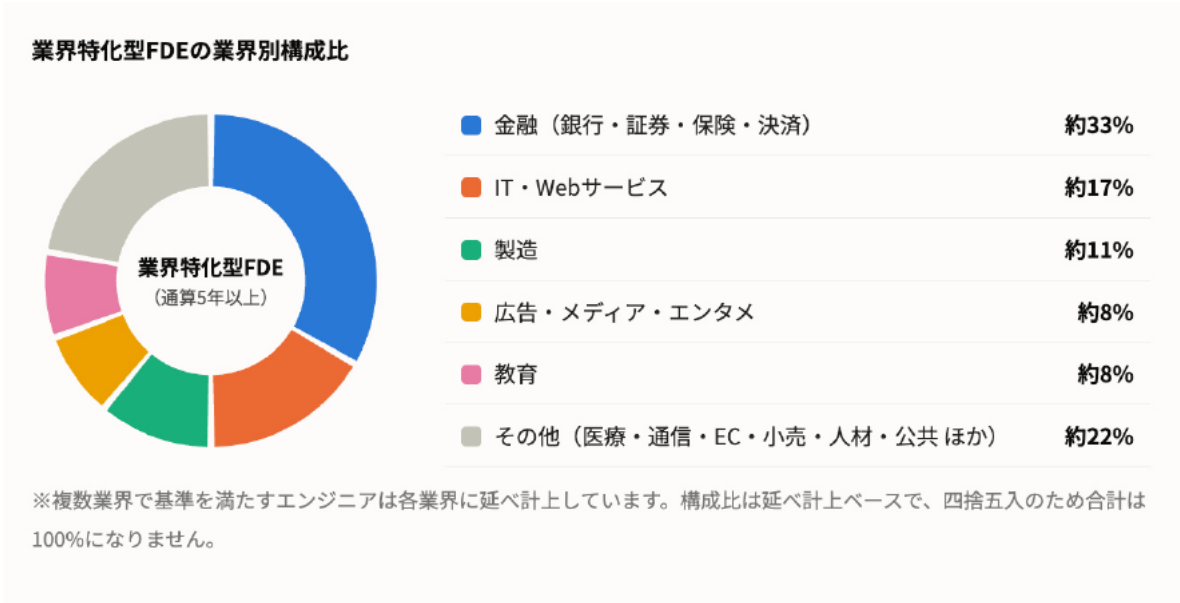
MapleSystems 在籍エンジニア調査（回答 123 名）より。



利用ツールはGitHub Copilot、ChatGPT、Gemini、Claude など。約 82%が AI 関連案件への参画に前向きです。金融など機密性の高い現場では AI 利用が制限される場合もある中で、MapleSystems 在籍エンジニアの約 7 割が AI 駆動型スキル（エンジニアリング＋事業開発＋AI 実装能力）を有しています。

4. 業界特化型 FDE の構成—金融・IT・製造を中心に

経歴分析（在籍 135 名・参画プロジェクト約 1,400 件）の結果、分析対象エンジニア 128 名のうち半数超（68 名）が通算 3 年以上の業界経験を持ち、うち 34 名が特化基準（通算 5 年以上）を満たしています。業界特化型 FDE の構成比は以下のとおり、金融・IT・製造が中心です。



エンジニア 1 人あたり平均 4 業界以上の経験があり、業界をまたいだ応用力も強みです。平均実務経験は 9.3 年、10 年以上のエンジニアが 40 名在籍しています。

5. 今後の展開—挑戦を続ける組織として

MapleSystems は今後、業界特化を軸としたエンジニアの育成・アサインを進め、エンジニアリングの知見と事業開発力、そして AI 実装能力を兼ね備えた「業界特化型 FDE」の拡充を図ります。利用企業には、業界理解に基づく課題解決と AI 実装を通じた業務改善を支援し、エンジニアには専門性と市場価値の向上につながるキャリア形成を支援してまいります。あわせて、AI 活用の標準化や業界別人材ラインナップの拡充を進め、企業とエンジニア双方への価値提供を強化してまいります。